

## 斜里町ふるさと納税で募集する使途と基金

### ②自然と共に生きることができる 住みよいまちをめざす

# 知床世界自然遺産 # 野生動物  
# 環境保全 # 再生可能エネルギー  
# ヒグマ # 共存 # リサイクル  
# ごみ減量 # 地球温暖化防止

総



ふるさと応援・「みどり」基金



### コース②

## 自然と共に生きることができる住みよいまち をめざすふるさと応援「みどり」基金

### 寄附金による事業例

#### 「知床・ヒグマとの共存プロジェクト」

世界自然遺産知床を有する斜里町。北の大地の原風景とも言える豊かな自然とそこで暮らす多様な野生動物との出会いを求めて、国内外から多くの観光客が訪れます。豊かな自然は斜里町の基幹産業である農業、漁業、観光の基盤でもあり、町民の暮らしを支えています。

一方で、国内でもトップクラスの高密度でヒグマが生息する知床。人とヒグマがまさに隣り合って暮らす斜里町では、ヒグマと住民、知床を訪れる観光客との軋轢を未然に防ぐために、年間1000万円を超える対策費用を投じています。ヒグマとの共存をめざすプロジェクトにみなさんの支援をお願いします。

#### ○知床財団が行うヒグマ対策活動費への支援

ヒグマとの事故を未然に防ぐために、斜里町が設立した知床財団のヒグマ対策専門チームがさまざまな活動を行っています。寄付金はヒグマと人の共存を実現するための知床財団の対策活動費に充てられます。

#### ○市街地を守る電気柵の維持管理への支援

ヒグマが市街地に一度侵入すると、再び山に戻すことは困難です。斜里町では市街地へのヒグマの侵入を防ぐために市街の周囲に電気柵を設置しています。電気柵は人の安全とヒグマの命双方を結果的に守ります。寄付金は電気柵の維持管理に充てられます。

#### ○ヒグマを誘引する生ゴミの不法投棄や餌付け行為対策

国立公園内の道路沿い等で投げ捨てられた食べ物やその容器は、ヒグマに人の食べ物の味を学習させ、人の生活圏にヒグマを寄せる原因となります。国立公園内でのごみの投棄や観光客の餌やりなどの行為を監視するパトロールを行い、これらの回収を行っています。寄付金はこれら巡視活動費に充てられます。

## 斜里町ふるさと納税で募集する使途と基金

### ②自然と共に生きることができる 住みよいまちをめざす

# 知床世界自然遺産 # 野生動物  
# 環境保全 # 再生可能エネルギー  
# ヒグマ # 共存 # リサイクル  
# ごみ減量 # 地球温暖化防止

総



ふるさと応援・「みどり」基金



### コース②

## 自然と共に生きることができる住みよいまち をめざすふるさと応援「みどり」基金

### 寄附金による事業例

#### 「知床・フレペの滝遊歩道・再整備プロジェクト」

断崖から海にダイレクトにそそぐ滝。草原を駆け抜けるエゾシカ。空を切るアマツバメ。ふりかえると知床連山の山並み、ヒグマの存在を間近に感じる緊張感。満点の星空。夜空を照らす灯台の燈火。そして、冬には眼下を埋め尽くす流氷……。知床の魅力が詰まったフレペの滝遊歩道ですが、開設から30年以上経過した設備を再整備します。

知床世界自然遺産の拠点施設知床自然センターの位置するホロベツ地区は、知床の自然の懐の深さを体感できるフィールドです。中でもフレペの滝遊歩道は家族連れでも利用可能なショートトレイルですが、展望施設などの老朽化が著しいため、施設を再整備する予定です。みなさんのご支援をお願いいたします。

#### ○チカポイ岬展望台のリニューアル

断崖からオホーツク海に直接そそぐフレペの滝、冬には眼下を埋め尽くす流氷を望むことができるチカポイ岬展望台は多くのトレkkerに親しまれています。ただ設置から30年以上経過し、長年の風雪にさらされ老朽化が著しいため、展望台をリニューアルします。

#### ○新たな散策ルートの開設

既存ルートに加え、地区のランドマーク的存在であるウトロ灯台をめぐる新たな散策ルートを開設し、より多様な知床の自然を体感できる魅力あるトレイルにリニューアルします。